

「第2回栗東市健康づくり推進協議会終了後のご意見 回答まとめ

※ページ数は、第2回協議会で使用した資料と連動しています。

連番	ご意見	市の考え方
1	P9 普及させます。→普及します。下段の部分は、普及しますとなっているため、させますかしますか、どちらかに統一したほうが良いと思いました。	「普及します」で統一します。
2	P10 ～講座、相談～→講座の削除	講座を削除します。
3	P32 親子のよい歯のコンクールについて→削除 国、県ともに、コロナ禍において中止となっており、今後の方向性も決まっていない状況です。当市としても、国県の動向を見ながら方向性を検討していく必要があります。よい歯のコンクールについては、見直しのため削除していただきたいです。次年度以降、実施の方向であれば、進捗管理に追加していきます。	親子のよい歯のコンクールを削除します。
4	P42 みんなが取り組むこと 【乳幼児期】～妊娠・出産時の健診→～妊娠・産後の健診に変更	「妊娠中・産後の健診」に変更します。
5	P43 妊産婦健康相談→削除	記載を削除します。
6	P44 乳幼児健康相談→妊産婦・乳幼児健康相談に変更 内容：妊娠期から子育て期において、安心して生活できるよう切れ目のない伴走型相談支援を実施し、適切な保健指導を行います。	「妊産婦・乳幼児健康相談」に変更。内容を反映します。
7	資料2 P7 市民グループ等に対してヒアリングを実施する予定→終了して結果が記載されているため、修正	記載を修正します。
8	資料2(追加資料)P10. 事業所等への啓発の充実の担当部署に「健康増進課」を追加	担当部署に健康増進課を追加します。
9	2. P29 高齢者の歯・口腔の健康状況の指標を入れてはどうか 例：8020の達成者の割合、よく噛んで食べることが出来る者の割合、硬いものが食べにくくなった者の割合等(介護予防・日常生活圏域ニーズ調査にある項目を引用してはどうか)	高齢期に至るまでの歯・口腔の健康づくりを充実し、評価するため、現行のままの指標とさせていただきます。
10	2. P29 かかりつけ歯科医の有無については指標化困難とあるが、目標のみ設定し、「新設」としてはどうか。(次回から数値化できるよう市民アンケートの項目にも入れるなど)	かかりつけ歯科医の有無についてもアンケート項目に入れてこれまでも把握していますが、かかりつけの有無と定期健診を受けている割合に乖離がある状態です。 困った時に診察を受けるということよりも、日頃から歯の健診を受けているかということの評価するため、現行のままの指標とさせていただきます。

11	2. P36 「目指す方向性」2行目～:妊産婦の喫煙について「減少に努める」記載となっているが、目標値は0%となっているので、「喫煙者をなくします」などに統一してはどうか。	「喫煙者をなくします」に変更します。
12	公募委員から発言があったように、ライフステージ毎の課題への対策にとどまらず、ひとりの人の健康にはライフコースによる様々な要因が影響しているため、概念図、計画中に「切れ目のない将来を見据えたアプローチ」の視点を入れておく必要があると思います。	ご意見を参考に、計画の概念図を調整します。
13	P17 2.身体活動「学校・園の取り組み3項目目の運動不足の解消とカルシウム…」 P9にも同じ文言がありますが、P17には修正が加えられていません。 「性に関する」「させます」の追加をお願いします。	ご意見を参考に、他の記載と整合を図り、「必要性に関する知識を普及します」に修正します。
14	P31 学校・園の取り組み かかりつけ医の啓発 「かかりつけ歯科医を持ち、子どもから高齢者まで…」の一文が様々なところに追加されていますが、市立小中学校の担当としての部分に「高齢者まで」と文言が入っていることが少し違和感があります。8020運動などを紹介することもあります。それでよいのでしょうか。ご検討をお願いします。	ご意見を参考に、記載を変更します。
15	P26 3つ目の枠 「ありがとうと言える子育て」運動の推進の記載の削除。 「ありがとうと言える子育て」運動が、取り組みを継続しているものの、「子育て教育Nextプロジェクトで、非認知能力の一つ「他者をつながる力」(相互理解力)をはぐくむことを目指して取り組んでいることから、取り組みが重なっている。本市教育は「子育て教育Nextプロジェクト」を根幹に据えて取り組んでいるため。	関係課と検討の上、記載を削除する方向で調整します。
16	P26 4つ目の枠 「子育てNextプロジェクト」の内容 向上心や自制心、相互理解力などの非認知能力… ↓(下記に訂正) 「自分を高める力」や「自分と向き合う力」、「他者をつながる力」などの非認知能力…	記載を修正します。
17	P26 4つ目の枠 「子育てNextプロジェクト」の担当部署 学校教育課 ↓(下記に訂正) 学校教育課・幼児課	担当部署に幼児課を追加します。
18	P24 「あいさつ運動の推進」の取り組みで、主に活動されているのはスクールガードの皆さんであり、民生委員児童委員は行けるときにサポートしているのが現状です。 よって「実施」という言葉を「支援」に変更していただくようお願いします。	記載を変更します。
19	資料1:P2 ・団体ヒアリング調査(子育てサークル) ◆健康に関する情報について 私自身も、この団体ヒアリング調査の場に参加させていただきましたが、情報収集の際、栗東市のホームページが非常にわかりづらい(みづらい)という意見がありました。 これからのSNS等の情報発信を検討するとともに、栗東市のホームページもより見やすく、身近に感じられるようなものにしてほしいと思います。 (公式のLINE等、多世代にわたり周知しやすいもの)	今後の健康づくりへの参考とさせていただきます。
20	資料1:P6 (100歳大学生)つながりについて 同世代だけのつながりではなく、子育て世代、働く世代、すべての世代が気軽につながれるコミュニティづくりが必要だと思います。	今後の健康づくりへの参考とさせていただきます。

21	<p>評価 評価部分が↗で示されていると思うが、示せるならば具体的な数字で示せるほうがよい指標になるのではないかと思います。</p>	<p>特定健康診査の受診率や定保健指導の実施率のように、数値で示せる目標については具体的に示します。</p>
22	<p>資料2 P18(追加資料) 当初、自主グループの活動支援となっていたところ、担当部署に生涯学習課とありましたので、生涯学習活動団体と変更しました。 しかし、健康づくりの取り組みとして登録している団体はほんの一部です。 それでいいのでしょうか？自主活動グループと位置づけされているグループがどういうものか、生涯学習課ではわかりません。</p>	<p>検討の上、記載の削除を含めて調整します。</p>
23	<p>P26 「ありがとうが言える子育て」運動の推進に生涯学習課は携わっていませんでした。P18同様課名の記載があったことから「子育てのための12カ条」としました。しかし、当初の「ありがとうが言える子育て」運動は、現在実施されていないことから(学校教育・幼児課確認済)この事業そのものを削除してもよいのではと思います。</p>	<p>記載を削除します。</p>